

県立秦野戸川公園 管理運営業務の内容及び基準

当公園の指定管理者募集は、山岳スポーツセンターと一括で行います。山岳スポーツセンターの管理運営内容・基準は別添資料のとおりです。

神奈川県立都市公園の管理

神奈川県立都市公園は、県土の水と緑のネットワークの核として、また、県内の都市公園のモデルとして位置づけられるものであり、良好な都市環境の形成、スポーツや文化活動など多様なレクリエーションの場、自然とのふれあいや憩いの場、健康増進や福祉活動の場、地域の防災機能の向上など、その立地特性等に応じた多彩な役割を担っています。このような県立都市公園の役割を踏まえ、誰もが安全で快適に利用できる質の高い公園の管理と運営を行うことが求められています。

公園の概要

(1) 所在地

秦野市堀山下・戸川・横野

(2) 公園面積

約 36.1 h a 「平成 25 年 4 月 1 日時点」

(3) 環境特性

本公園は、丹沢山塊の裾野から秦野盆地へと広がる扇状地上にあり、水無川とその支流の矢坪沢が敷地内を流れています。周辺は農村地帯で、公園内にも畑、果樹園、牧場の跡地が散在します。また、登山基地として四季を通じて登山者で賑わう地点であり、山岳救助訓練や宿泊研修のための「山岳スポーツセンター」、丹沢の自然を紹介する「秦野ビジターセンター」が設置されています。（秦野ビジターセンターは指定管理範囲に含みません）

(4) 公園整備方針

- ア 多様なレクリエーション機能を提供する公園
- イ 豊かな風景や自然環境を保全する公園
- ウ 丹沢の自然及び登山に関する知識・技術の普及啓発に資する公園
- エ 災害時の防災拠点としての機能を有した公園

(5) 管理運営方針

指定管理者の創意工夫による、利用者に対する質の高いサービス提供を期待します。なお、指定管理者には、次の管理運営方針について内容を理解の上、遵守していただきます。

ア 基本方針

「山岳スポーツセンター」「秦野ビジターセンター」との連携を図りながら、（下線部は今後の動向により修正の可能性有）散策や鑑賞・遊び・体験など多様なレクリエーション機能

を提供するとともに、景観や自然環境を保全し、普及啓発する情報の発信源としての機能を発揮できるよう管理運営を行います。また、大震災発生時には防災活動の支援拠点となるよう、日頃より関係団体と連携を図ります。

イ 自然環境保全方針

多様な生物の生息環境となるよう、まとまりある多様な植生や水辺を保全します。

ウ 維持管理方針

植栽管理(植込地、芝生、樹木、草地等管理)について、当初の植栽意図を踏まえ、各植物の特性及び生態系に配慮したうえで、適正に持続、育成するよう必要な維持管理を行うこととします。

施設や設備については、その機能や特性を十分理解した上で清潔かつ正常に機能し、利用者が安全で快適に利用できるよう適正な管理を行うこととします。

山里の牧歌的な風景と四季折々の花を演出するような維持管理に努めます。

施設や設備については、その機能や特性を十分理解した上で清潔かつ正常に機能し、利用者が安全で快適に利用できるよう適正な管理を行うこととします。

利用者や様々な団体との情報交換を図りながら維持管理業務を行うこととします。

遊具や木製施設などの公園施設については、重点的に巡視を行い、状況をよく把握し、安全に利用できるよう管理を行うこととします。

エ 運営方針

利用者の声に耳を傾け、管理運営に反映させることによって利用者のための運営を行うこととします。

公園をフィールドとして活動する多様な人材の発掘と、ネットワークの形成に努めるとともに、様々な市民グループとの連携によって利用促進に努めることとします。なお、公園利用の活性化及び自然環境の保全・再生を目的とした、県民参加による「公園利用運営会議」等がありますので、当会議等の企画・運営を行い、住民参加の公園づくり及び運営を推進することとします。

自然とふれあえる機会を提供し、体験を通じて自然環境への理解を深めるよう運営を行うこととします。

パークセンターは、利用者へのサービス提供や情報発信拠点、環境教育運営拠点、交流拠点として運営することとします。

環境に配慮した管理運営を行うこととし、ゴミの持ち帰りや省エネルギー、新エネルギーの活用を推進し、循環型社会への普及啓発に努めるとともに、公園内の植物管理に伴って発生する木や枝等の園内リサイクルなどゼロエミッションに努めることとします。

災害時に避難地等として活用されることも想定しながら、運営を行うこととします。

(6) 管理に要する経費

本施設の指定管理者への申請を検討される際の参考にしていただくため、平成27年度の指定管理料の上限額を、「公園関係資料」に記載しています。

指定管理業務の対象となる公園施設

* 山岳スポーツセンター分は別添資料参照

(1) 園路及び広場

多目的グラウンド、子供の広場、小さな庭の見本園、少年野球場、戸川広場 等

(2) 修景施設

植栽地、芝生、池、花壇 等

(3) 休養施設

ベンチ、縁台、野外卓、四阿、パーゴラ、シェルター、レストハウス内休憩所 等

(4) 遊戯施設

遊具名称	数量	単位	備考
木製複合遊具	1	基	
フワフワジャンプ	1	基	

(5) 教養施設

自然観察施設、農体験場、炭焼き窯 等

(6) 便益施設

便所、水飲み場、手洗場、案内板、諏訪丸駐車場 等

(7) 管理施設

パークセンター、管理員詰所、倉庫、柵、車止め 等

(8) その他

防災関連施設、お野立所、太陽光発電設備、鉛蓄電池設備 等

○主要建築物概要	パークセンター	建築面積	997.9 m ²
	レストハウス内休憩所	建築面積全体	199.0 m ²
			(内 78.4 m ²)
	管理員詰所	建築面積	142.1 m ²

ゾーン別管理運営方針と種目別管理運営業務

* 山岳スポーツセンターは別添資料参照

(1) ゾーン別の管理運営方針

各ゾーンごとに、最低限守るべき管理運営方針は以下のとおりです。なお対象範囲(ゾーン分け)は概要を別図に示していますが、方針の趣旨を十分参酌し、当該ゾーン以外でも方針の趣旨が果たされるよう管理運営を行うこととします。

ファミリー・レクリエーションゾーン

- ・来園者が集中する本公園の顔となる部分を擁することから、花壇等により本公園の象徴となる空間演出を行い、来園者に公園への期待を抱いていただける、清潔で修景に配慮した

維持管理を行うこととします。

- ・各ゾーンへの主たる導入部であることから、公園施設の案内やイベント情報、マナーや注意事項などの情報提供を徹底することとします。
- ・バーベキュー場、子どもの広場、農体験場、見本園など各施設に応じて、利用者の安全性、快適性を確保することとします。

スポーツ・レクリエーションゾーン

- ・野球場や多目的グラウンドなどがあり、スポーツ利用が多いゾーンです。野球やサッカー、ターゲットバードゴルフなど多彩な種目が行われており、それぞれの競技特性に応じて、快適な利用が図れるよう維持管理を行うものとします。

川遊びゾーン

- ・水無川での川遊び利用が多いゾーンです。安全性に配慮しつつ、自由に水遊びが出来る空間として適切な管理を行うこととします。
- ・水無川を渡る園路があることから、降雨時の増水に注意し、必要に応じて通行止めにするなどの処置を行うこととします。
- ・増水後に土石が堆積することがあることから、水無川管理者と連携をとり、土石の早期除去に努めることとします。

文化と芸術のゾーン

- ・茶室および山里庭園では、茶会による利用もあることから、日本庭園としての美観を確保し、快適で質の高い管理を行うものとします。
- ・山岳スポーツセンター(公園管理外)と連携をとり、利用案内など相互に補完するよう努めることとします。

森の自然観察ゾーン

猛禽類や大型哺乳類など多くの野生動物が生息する豊かな自然環境を有する場所です。この自然環境をどのように保全・活用していくことが望ましいか、関係機関・団体等と情報交換・意見交換を行いながら調整を図りながら管理運営していくこととします。

(2) 種目別の管理運営業務

管理上、特に留意すべき種目別の管理内容、管理レベルは以下のとおりです。

園路及び広場

利用者に不快感を与えることの無いように定期的に清掃を行うこととし、特に、園内には急勾配の園路が多いことから、スベリによる転倒事故を防止するため、落葉清掃等は確実にすることとします。有料施設(少年野球場、多目的グラウンド)の利用受け付けにあたっては、利用料金の減免規定の運用に注意してください。芝生広場については、芝生地としての利用に支障のないよう、適切な刈り込みや除草を行うこととします。

修景施設

良好な景観を構成する樹林地及び重要な生物の生息地は適切な保全管理を行うこととします。見本園・ハーブ園は植栽された種の魅力を最大限引き出すように適切な管理を行うこととします。

休養施設

木製施設の老朽化に注意し、塗替・部材取替を適切に行うこととします。

教養施設

自然観察施設は、自然観察、自然調査及び森林浴等の利用を中心とすることから、利用上の安全確保を行うための管理を行います。農体験場は、管理作業や農業体験の利用を行うため、利用方法に適した管理を行います。

管理施設

農業用水路の取水堰や水位の状況に注意して下さい。

その他

園内中央を流れる水無川は夏期に子供達が安全及び自由に水遊びの出来る施設として適切な管理を行うこととします。風の吊り橋（川面からの高さ約 35m）からの落下事故に注意し、警報装置の点検と作動時には現場に急行し、必要な処置を施すこととします。

運營業務 * 山岳スポーツセンターは別添資料参照

(1) 運営体制の確保

- ア (2)(3)に掲げる業務の運営に支障のないように管理要員を適切に配置することとします。
- イ 管理要員のうち常時 1 名、総括的に判断できる者を配置することとします。(所長、副所長等)
- ウ 管理要員の配置にあたっては、公園の目的、管理基本方針を理解し指導できる知識を有する者を配置することとします。
- エ ア～ウのための組織体制を保持し、職員の育成及び運営に必要な研修を実施することとします。
- オ 管理要員は、公園と山岳スポーツセンターの管理を兼務することが出来ることとします。

(2) 管理事務所の開所時間

管理事務所の開館時間は、原則として午前 8 時 30 分から午後 5 時 30 分までとし、一般開放施設の開放時間は、午前 9 時 00 分から午後 4 時 30 分までとします。上記にかかわらず、公園管理者は必要があると認めるときは、開館時間を臨時に変更することができます。

(3) 管理事務所の運營業務

窓口及び事務室は、常に利用者に関われたものとし、以下の業務を行うこととします。

- ア 公園利用者の接遇
- イ 園内巡視（施設等の点検巡視、安全巡視、解説やコミュニケーションによる利用者対応）
- ウ 公園に関する要望及び苦情の処理
- エ パークセンター掲示板などの運営
- オ 公園の利用受付・利用指導
- カ 有料施設の管理運営
- キ 地域住民、NPO、ボランティア等との協働事業の推進
- ク 自主事業の推進（公園関係資料参照）

利用者サービス向上に寄与するイベントやPR活動などの積極的な実施
現指定管理者の実施状況については、下記ホームページを参照願います

秦野戸川公園ホームページ：

<http://www.kanagawa-park.or.jp/hadanotokawa/>

利用者や地域住民のニーズの把握と公平な運営に留意すること

公園のホームページの作成及び更新とパンフレットの更新及び増刷

ケ アメニティの推進（犬の糞やゴミゼロ運動など）

コ 神奈川県都市公園条例第13条行為の禁止の遵守

サ 地元自治体との連絡調整

シ 平塚土木事務所への業務報告及び連絡調整

管理日誌の作成及び定期報告

苦情処理対応の記録及び報告

ス 事故及び緊急時等の対応

利用者の保護、救護及び二次事故の防止

事故発生時の利用者の立場に立った適切な対応及び状況の把握

園内で急病人やけが人、犯罪等が発生した場合の関係部署への速やかな通報及び平塚土木事務所への事故報告

利用者の安全確保を図る観点から施設内にAED（自動体外式除細動機）を設置し、緊急時に備えること

セ 災害対応

集中豪雨、台風、強風・大雨等の警報発令時等、またそれらの警報発令に至る恐れがあるときにおける警戒配備体制の設置及び、施設点検、被害状況報告と応急措置

大雪警報発令時等、また警報発令に至る恐れがあるときにおける警戒配備体制の設置及び、施設点検、被害状況報告と除雪作業等の実施

震災時における非常配備体制の設置、職員の参集、施設点検、状況報告及び応急措置等への対応、関係機関への協力

維持管理業務

* 山岳スポーツセンターは別添資料参照

(1) 共通事項

ア 維持管理業務の対象は 示す公園施設の維持管理（保守点検、補修、修繕を含む）とします。

イ 施設及び設備は正常に保持し、適正な利用に供するよう、日常的な保守点検を行い、部品交換や施設の補修・修繕を行うこととします。

(2) 維持管理基準

別紙「維持管理基準書」により、同基準書以上を目安として維持管理を行うこととします。

大震災等への対応

県立都市公園は、大規模地震等、大規模災害発生時には、広域の避難地や救援・復旧の拠点となることが想定されることから、指定管理者には、県・地元市町村と連携・協力して災害対応に努めることが求められています。

本公園の指定管理者には、大震災等への対応として、本公園の「震災時対応の考え方」（参考資料1）に基づき、平常時、震災時の対応をしていただきます。「震災時対応の考え方」に記載の指定管理者の役割を十分理解の上、より具体的な連絡体制、初動時・緊急時の対応について提案書に明示していただくとともに、日頃からの防災意識向上の取り組みや行動訓練、地域との連携について、提案者の新たな提案を期待します。

その他

- (1) 当公園は現在整備中の公園で全体計画面積は 50.7ha です。今回提案していただきます指定管理業務の範囲は、既に開園済みの区域 36.1ha を対象としています。今後新規拡大する範囲・施設については、随時調整の上、指定管理業務に追加することとなります。
- (2) 本公園は、公園隣接地に希少猛禽類が生息しているため、維持管理について一部エリアを対象とした管理ガイドラインが策定されているので、対象エリアの維持管理の実施にあたってはその内容を遵守してください。
- (3) 指定管理範囲には、一括募集を行う神奈川県教育局所管の山岳スポーツセンターを含みます（秦野ビジターセンターは含みません）。山岳スポーツセンターの維持管理基準については、別添資料をご参照ください。

運営協議会への参加・協力

公園の管理・運営に関係し、以下の運営協議会等が設置されています。各会議への積極的参加・協力を行うこととします。

- (1) 公園利用運営会議
- (2) 秦野戸川公園倶楽部

公園関係資料

公園名：秦野戸川公園

1. 経費等実績

(1) 指定管理料の上限額 106,155千円(単年度分の提案の上限額、税込み)

上記のうち 公園分: 96,127千円(上限額)

山岳スポーツセンター分: 10,028千円(上限額)

指定管理料の提案に当たっては、公園分、山岳スポーツセンター分それぞれの上限額を
超えない範囲でご提案ください。

上記の金額は、

【 指定管理料 = 総管理経費 - 駐車場収入 - 利用料金収入 - 自動販売機利益 】
の に該当する額です。

駐車場収入に該当する額については、「3. 駐車場運営の状況」を参照し提案して下さい。

山岳スポーツセンターには有料駐車場はありません。

利用料金収入に該当する額については、「4. 有料施設の状況」を参照し提案して下さい。

山岳スポーツセンター分の利用料金収入額は別添資料を参照

自動販売機利益に該当する額については、「5. 自動販売機の状況」を参照し提案して下さい。

山岳スポーツセンターには、指定管理者の収入とすることが出来る自動販売機の設置はあ
りません。

* 1 上記に記載されている「指定管理料」は、過去の管理実績をベースに算定した1年分
の額で、提案の上限額(消費税8%込み)となります。

* 2 平成25年度の収支計画は、参考資料2のとおりです。参考までにお知らせします。(自動販
売機に関する収入、支出は含まれていません。)

* 3 上記の 指定管理料の上限額には、以下のとおり、山岳スポーツセンターの総管理経費、
利用料金収入が反映されています。

指定管理料の上限額(総額) = 総管理経費(公園+山岳SC) - 駐車場収入(公園のみ)
- 利用料金収入(公園+山岳SC) - 自動販売機利益(公園のみ)

* 4 なお、現管理者が再委託している業務及び委託金額については発注方法により差があり、
また企業のノウハウが含まれますので、各団体の必要に応じて提案して下さい。

(2) 光熱水費等(平成21年度～24年度) *山岳スポーツセンターは別添資料参照

(金額:千円)

年度	電気	ガス・燃料	上下水道	電話・FAX 他通信費
平成21年度	2,278	465	2,734	583
平成22年度	2,449	744	2,844	730
平成23年度	2,198	541	2,700	678
平成24年度	2,751	464	3,038	670
平成21-24年度平均	2,419	554	2,829	665

表示は千円単位だが、小数点以下があるため、
平均値は表示値の平均と一致しない場合がある。(四捨五入表示)

(3) 公園管理員数

12～20人

上記人数は、窓口業務、利用指導業務、維持管理業務等に従事するため、現地に配置している1日の標準的な職員数を記載しております。なお、上記人数は、繁忙期及び業務の執行体制により変わりますので、参考としてお示しするものです。(駐車場管理の職員は除いています。)また、今回の募集より、山岳スポーツセンターとの一括募集となるため、双方の施設での管理員の効率的な配置が期待されています。

(4) 公園の警備体制 *山岳スポーツセンターは別添資料参照

警備箇所	警備手法	警備日時		人数	詰所
公園全域	巡回警備	土日祝日 7/21～8/31 は毎日	17:30～22:30	2名 1組	管理棟
		12/29～1/3 毎日	8:30～22:30		
パークセンター、休憩所、茶室、管理棟、レストハウス	機械警備	通年			
川遊びゾーン	河川巡視	7/21～8/31 毎日	10:00～16:00	2名 1組	

(5) 設備一覧(点検が必要な設備) *山岳スポーツセンターは別添資料参照

設置場所	設備名称	備考
パークセンター横 他	受変電設備	2箇所
パークセンター	消防設備	
〃	昇降機	

〃	電話交換機器	
〃	自動ドア保守	
〃	空調機器保守	
水無駐車場・戸川側 WC 横	簡易専用水道（受水槽）	
〃	飲用水滅菌器保守	
〃	自動給水ポンプ保守	
子供の広場(WC 横)	汚水マンホールポンプ保守	
子供の広場	木製複合遊具	
〃	ふわふわジャンプ	
その他	簡易水道検査	
パークセンター・休憩所 (茶室)・レストハウス	100 m ² を超える建築物及び 建築設備	建築物（３年ごとに報告） 建築設備（毎年報告）

2. 公園の利用状況

(1) 公園利用者数(平成21年度~24年度)

(人)														
利用者	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
公園利用者	H21年度	56,480	50,030	34,470	40,450	69,230	50,310	44,290	31,020	17,350	21,190	14,140	23,550	452,510
	H22年度	44,190	49,260	39,600	46,500	95,360	32,640	35,300	32,900	14,540	14,230	13,080	16,880	434,480
	H23年度	46,430	40,930	31,300	39,940	75,320	34,320	32,540	30,350	15,970	13,550	12,930	20,590	394,170
	H24年度	50,320	36,640	33,090	58,580	77,320	34,800	38,500	32,260	15,130	15,540	18,180	34,020	444,380
	H21-24年度平均	49,355	44,215	34,615	46,368	79,308	38,018	37,658	31,633	15,748	16,128	14,583	23,760	431,385

(2) パークセンター利用者数(平成21年度~24年度)

(人)														
利用者	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
パークセンター利用者	H21年度	15,549	13,913	10,204	10,146	14,068	14,731	12,687	9,446	5,460	6,182	4,435	7,262	124,083
	H22年度	12,462	13,858	11,458	12,865	15,903	9,855	9,934	9,630	4,503	4,429	4,041	0	108,938
	H23年度	13,765	12,135	9,243	11,785	16,044	10,507	9,055	8,869	4,174	4,179	3,941	6,228	109,925
	H24年度	14,390	11,138	10,169	13,763	14,309	11,607	10,678	9,220	3,913	4,897	5,591	10,205	119,880
	H21-24年度平均	14,042	12,761	10,269	12,140	15,081	11,675	10,589	9,291	4,513	4,922	4,502	5,924	115,707

3. 駐車場運営の状況

運営方法や駐車料金の設定は、指定管理者決定後に県と協議の上、決定することとなりますが、収入想定については、平成26年4月から消費税が8%となることを前提として提案してください。なお、現在の料金から消費税増税分の料金値上げについては、原則として了承する予定です。

注意：下記の駐車場収入は、消費税5%時の実績です。

(1) 駐車場収入（平成21年度～24年度）

（金額：円）

公園名	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
秦野戸川公園	H21年度	1,132,200	1,365,000	740,200	1,453,100	2,714,400	1,239,900	816,600	733,300	269,800	307,000	199,500	315,100	11,286,100
	H22年度	652,400	1,122,900	691,600	1,577,400	2,875,600	1,064,600	788,100	948,900	434,900	336,000	329,600	267,200	11,089,200
	H23年度	1,075,600	1,291,600	671,000	1,712,700	2,296,200	970,200	930,600	944,800	395,400	322,800	369,700	394,700	11,375,300
	H24年度	1,187,200	1,238,700	801,600	1,639,500	2,773,400	1,045,700	967,300	915,000	366,500	460,300	497,900	849,100	12,742,200
	H21-24年度平均	1,011,850	1,254,550	726,100	1,595,675	2,664,900	1,080,100	875,650	885,500	366,650	356,525	349,175	456,525	11,623,200

(2) 運営状況

駐車場名	収容台数			料金制度	有料期間
	大型	普通 (内障がい者専用)	二輪		
大倉	10	150(4)	2	時間制	土日祝日及び夏季期間(7/21～8/31)は有料
水無川	-	76(4)	-		土日祝日のみ有料
諏訪丸	-	77(2)	-	無料	通年無料
計	10	303(10)	2		

(金額：円)

有料時間		駐車料金			
		料金制度	大型	普通	二輪
通年	8:30～18:00	30分以内	無料	無料	無料
9/1～12/27	8:30～17:00	最初の2時間以内	600	300	無料
		2時間越えたとき	800	500	無料

(3) 駐車場台数実績(平成21年度～24年度)

(単位：台)

車種	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大型	H21年度	15	34	15	46	55	24	7	18	5	6	12	14	251
	H22年度	49	13	11	44	52	9	12	9	14	5	6	5	229
	H23年度	11	15	13	47	72	14	7	11	7	5	2	3	207
	H24年度	8	8	10	37	74	21	5	16	6	4	5	4	198
	H21-24年度平均	21	18	12	44	63	17	8	14	8	5	6	7	221
普通車	H21年度	3,823	4,296	2,343	4,747	8,140	3,884	2,902	2,679	1,354	1,519	1,140	1,562	38,389
	H22年度	2,977	3,890	2,381	4,666	8,230	3,141	2,858	3,336	1,798	1,471	1,470	1,225	37,443
	H23年度	14,271	12,887	13,489	14,172	14,238	11,305	13,822	14,234	8,394	9,581	9,252	11,167	146,812
	H24年度	18,041	12,893	13,468	15,831	20,538	11,657	14,788	13,339	8,576	9,627	9,583	14,481	162,822
	H21-24年度平均	9,778	8,492	7,920	9,854	12,787	7,497	8,593	8,397	5,031	5,550	5,361	7,109	96,367
二輪車	H21年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	H22年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	H23年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	H24年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	H21-24年度平均	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

4. 有料施設の状況 *山岳スポーツセンターは別添資料参照

(1) 利用料収入(平成21年度~24年度)

(金額:円)

公園名	施設名	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
秦野戸川公園	少年野球場 多目的グラウンド	H21年度	46,500	65,400	49,650	58,200	75,900	9,600	29,400	21,600	27,600	26,400	22,800	27,000	460,050
		H22年度	19,200	15,000	30,600	26,400	68,700	49,800	54,900	72,000	53,100	40,500	44,400	47,400	522,000
		H23年度	77,100	86,700	76,200	96,300	49,350	66,600	61,500	63,750	38,550	36,900	43,200	39,600	735,750
		H24年度	63,750	86,850	50,700	84,300	90,000	67,200	53,250	60,150	41,700	39,900	28,200	67,200	733,200
		H21-24年度平均	51,638	63,488	51,788	66,300	70,988	48,300	49,763	54,375	40,238	35,925	34,650	45,300	612,750

*多目的グラウンド(平成20年9月から平成22年7月まで)
 少年野球場(平成21年9月から平成22年7月まで)
 利用休止していた。(イベント開催のため)

(2) 有料施設の状況 * 山岳スポーツセンターは別添資料参照

施設名称	数量	規模等	供用日、供用時間
少年野球場	1 面	面積 6,455㎡ 両翼 76.2m	4 月、9 月、10 月 午前 6 時～午後 5 時 5 月、8 月 午前 6 時～午後 6 時 6 月、7 月 午前 6 時～午後 7 時 11 月、12 月 午前 9 時～午後 4 時 3 月 午前 9 時～午後 5 時 休場日 12 月 16 日～3 月 15 日 及び毎月第一月曜日、整備日
多目的 グラウンド A・B	1 面	面積 11,000㎡ 設備 バックネット	4 月、9 月、10 月 午前 6 時～午後 5 時 5 月、8 月 午前 6 時～午後 6 時 6 月、7 月 午前 6 時～午後 7 時 11 月、12 月、1 月 午前 9 時～午後 4 時 2 月、3 月 午前 9 時～午後 5 時 休場日 12 月 28 日～1 月 4 日、整備日

* 上記供用日及び供用時間については、今後利用者のニーズに合わせ、変更となる可能性があります。

名 称	区 分	単 位	金 額
秦野戸川公園	少年野球場	1 時間	450 円
	多目的グラウンド A・B	1 時間	300 円

上記の料金は、神奈川県都市公園条例により定められている利用料金等の上限額の範囲内で、現在の指定管理者が設定しているものです。

利用料金等の上限額については、消費税等の税率引き上げに伴う改定を予定しているため、「参考資料 3」に示す料金を参照し提案してください。

5 . 自動販売機の状況(公園のみ)

(1) 設置台数 : 7 台

(2) 自動販売機利益

(単位 : 円)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H 21年度	収入	525,730	600,130	404,390	528,310	1,279,220	584,370	418,260	262,430	253,890	253,140	214,940	214,860	5,539,670
	経費(電気代)	19,440	16,138	14,261	17,436	19,680	18,159	15,081	15,530	17,620	13,135	11,343	11,883	189,706
	利益	506,290	583,992	390,129	510,874	1,259,540	566,211	403,179	246,900	236,270	240,005	203,597	202,977	5,349,964
H 22年度	収入	244,690	636,820	382,020	817,120	1,352,150	630,650	431,730	370,080	275,260	241,010	223,190	273,480	5,878,200
	経費(電気代)	8,228	12,089	9,204	17,677	21,217	21,761	13,923	17,608	16,008	16,151	13,563	9,450	176,879
	利益	236,462	624,731	372,816	799,443	1,330,933	608,889	417,807	352,472	259,252	224,859	209,627	264,030	5,701,321
H 23年度	収入	343,520	542,420	358,910	814,980	923,120	619,260	404,930	336,220	154,140	206,340	197,880	245,940	5,147,660
	経費(電気代)	17,039	10,554	14,109	22,519	16,334	20,616	14,097	19,016	21,474	13,825	17,008	16,648	203,239
	利益	326,481	531,866	344,801	792,461	906,786	598,644	390,833	317,204	132,666	192,515	180,872	229,292	4,944,421
H 24年度	収入	422,110	465,290	306,780	715,550	1,291,520	420,500	449,600	280,790	187,560	210,710	206,520	373,290	5,330,220
	経費(電気代)	15,606	13,073	14,438	18,114	26,557	25,140	13,240	20,761	21,745	15,407	16,648	17,651	218,380
	利益	406,504	452,217	292,342	697,436	1,264,963	395,360	436,360	260,029	165,815	195,303	189,872	355,639	5,111,840
H 21-24年度平均	収入	384,013	561,165	363,025	718,990	1,211,503	563,695	426,130	312,380	217,713	227,800	210,633	276,893	5,473,938
	経費(電気代)	15,078	12,964	13,003	18,937	20,947	21,419	14,085	18,229	19,212	14,630	14,641	13,908	197,051
	利益	368,934	548,202	350,022	700,054	1,190,556	542,276	412,045	294,151	198,501	213,171	195,992	262,985	5,276,887

合計 7 台分

平均値は収入、経費、利益ごとに算出しているため、引き算が合致しない場合がある。

6. 管理許可施設等の状況

公園名：秦野戸川公園

(1) 指定管理者に管理運営（営業）を許可する施設

施設名	区 分	面積等 (㎡)	使用料 (円)	光熱水費 の負担	備 考
県山岳スポーツセンター	管理	953		○	使用料は山岳SC別添資料参照
同関連施設	管理	5,477		○	使用料は山岳SC別添資料参照
大倉駐車場	管理	7,019.22	114,269	○	
大倉料金徴収場	設置	17.23	922	○	
水無川駐車場	管理	2,377.13	40,364	○	
水無川料金徴収場	設置	5.17	315	○	
茶室及び休憩所	管理	194.4	免除	○	
バーベキュー場	管理	延 273.03	242,241	○	建物 126.0㎡、土地147.03㎡
管理棟	管理	9.90	110,716	○	
管理棟内自動販売機	設置	0.56	10,581	○	建物0.33㎡、土地0.23㎡
自動販売機	設置	3(台)	18,121	○	建物2.65㎡、土地3.5㎡
計			537,529		

(2) 指定管理者以外の者が管理（設置等）している施設

施設名	区 分	面積等(㎡)	光熱水費の徴収	備 考
県ビジターセンター	管理	265.32	協定により有り	区分管理（公園管理事務室）
レストハウス （食堂及び売店）	管理	120.54		区分管理（公園休憩所）
同（自動販売機）	設置	2(台)		建物1.08㎡、土地1.08㎡
歌碑（2カ所）	設置	14.5		
計				

7. 県所有物品一覧（貸与物品） *山岳スポーツセンター分は別添資料参照

24年度貸付物品一覧（秦野戸川公園）					
番号	品名		単位	数量	摘要
	品目	規格			
1	ソファ	ウチダ R P - 25	脚	1	
2	雑誌架	プラス T J - A Z S	台	1	
3	書架	ウチダ 傾斜 W S R - 14 C S	台	2	
4	傾斜書架	プラス T J - A 13 K K J	台	2	
5	食器戸棚	ウチダ S H - 2 型	台	1	
6	物品棚	春慶水差棚	台	1	
7	シューズロッカー	くろがね J H - K L 160	台	3	
8	工具キャビネット	ライオン T T - 45	台	1	
9	工具キャビネット	ライオン T D - 906	台	1	
10	工具キャビネット	ライオン T D - 907	台	1	
11	釜	霧巴丈真型羽付釜炉用（金森紹栄）	個	1	
12	釜	青海波丈縁口釜炉用（金森紹栄）	個	1	
13	釜	茄子鉋付千筋丈筒釜炉用（金森紹栄）	個	1	
14	冷蔵庫	日立 R - 37 V I	台	2	
15	冷蔵庫	日立 R - 22 A 6	台	1	
16	風炉	唐銅道安	個	1	
17	水指	染付六角山水(手塚景雲)	個	1	
18	ホワイトボード	プラス R W - 360 B	台	1	
19	案内板（インフォメーションボード）	プラス R F - 0601 B	台	1	
20	写真機	コニカ現場監督ズームオートデット	台	1	
21	写真機	キャノン E O S K I S S (N)	台	1	
22	投影機	ウチダ C S - 30 P X	台	1	
23	投影機台	ウチダ T L 型	台	1	
24	草刈機	ホンダ H R C 215	台	1	
25	2 サイクル発電機	ホンダ E X 50	台	1	
26	ビデオカセットレコーダー	日立 7 B - B P 83	台	1	
27	動噴機	ホンダ W J R 2215	台	1	
28	バキュームスーパ	BG81SP	台	1	
29	車椅子	アルミ製軽量車椅子	台	3	
30	チェンソー	ゼノア G 250 - 0	台	1	
31	はしご	二連ピカ 2 A L F - 72	台	1	
32	美術工芸品（絵画）	100号	枚	1	

8. その他資料 *山岳スポーツセンター分は別添資料参照

(1) 主なイベント活動

実施されている主なイベント内容です。

イベント名称	開催時期	イ ベ ン ト 内 容
おきな草 苗の直売会	4月初旬	公園ボランティア「おきな草愛護会」が育てたおきな草の苗の販売
親子サツマイモ＆落花生作り隊(全3回)	5月	親子でサツマイモ＆落花生の植え付け、手入れ、収穫等を体験 (1回目植え付け)
親子じゃがいも作り隊(全3回)	6月	親子でじゃがいも作りを体験(3回収穫)
「6千株のあじさい」開花 マスコミに掲載	6月	「6千株のあじさい」の見頃に、新聞や市広報に広く掲載 参加人数(30,000人)
第3回花とみどりのフォトコンテスト 公園入賞作品展	6月～8月末	フォトコンテストの入賞作品を展示
お茶室ミニコンサート	7月	お茶室にて市民演奏家のコンサートを開催
親子じゃがいも作り隊(全3回)	7月	草取りや、さつまいものつる返し等の農作業と竹細工作り体験の実施
「1万株のひまわり」開花 マスコミ掲載	7月下旬～8月中旬	「1万株のひまわり」が見ごろを迎えた。テレビや新聞に広く掲載 参加人数(10,000人)
川遊び体験教室	8月	川を中心とした夏休み体験教室を実施 自然環境の大切さや工作を楽しんでもらい夏の思い出としてもらう目的
お茶室ミニコンサート(尺八)	9月	お茶室の落ち着いた雰囲気の中、市民演奏家の尺八の調べを楽しむ
親子サツマイモ＆落花生作り隊(全3回)	10月	苗の植え付けから手入れ、収穫までの一連の作業を体験
第6回秦野戸川公園まつり	10月中旬	秦野戸川公園まつり実行委員会主催により実施 ステージ演奏、体験教室、秋の味覚の販売 参加人数(1,500人)
バラと野草のアレンジメント体験教室	10月	公園の間伐材や剪定枝を活用し、花と組み合わせた自然素材のアレンジメント作り
ハーブと野の花のアレンジメント作り教室	11月	園内のラベンダーと野趣ある花材と素朴な花卉を使ったアレンジメント教室
枝木と木の実のクリスマスリース作り教室	12月	公園の間伐材を利用し、ドラム缶炭焼き窯で一連の炭焼き工程を体験
チューリップ植え付け隊	12月中旬～下旬	県立秦野戸川公園の春の風物詩「3万球のチューリップ」の来園者の植え付けの体験
風の吊り橋ライトアップ 2011 FINAL	12月中旬～下旬	風の吊り橋ライトアップ及びエントランスのイルミネーションを実施 参加人数(2,000人)
親子炭焼き＆ピザ作り体験教室	12月	公園の間伐材を利用し、ドラム缶炭焼き窯で一連の炭焼き工程の体験
3館合同イベント「みんなで作る・登る・遊ぶ！」	2月	3つの楽しさを満喫できる合同イベント
第4回花とみどりのフォトコンテスト写真展	3月	「花とみどりのフォトコンテスト」の入賞作品を展示